

令和3年度の森林環境譲与税の用途について

香南市農林水産課

1 森林環境譲与税の活用効果

(1) 意向調査及び森林境界明確化委託事業について

- ・ 令和2年度に今後の森林の管理に関する意向調査を実施した夜須町仲木屋の森林所有者の内、回答が無かった方に対して、再調査を実施した。対象森林所有者15名に調査表を送付し回答があった7名について、現在の森林所有者の特定及び今後の管理に係る意向を確認できた。
- ・ 意向調査を実施した森林のうち、42.2haの森林に対して森林境界明確化を実施し、今後の間伐等の森林整備に繋げるための準備ができた。

(2) 香南市緊急間伐総合支援事業（保育間伐）の上乗せ補助について

従来の保育間伐に関する補助(10,000円/ha)に対し、森林環境譲与税を上乗せして100%補助とすることによって、森林整備の促進に寄与した。

(3) 香南市の森からの贈り物事業について

市内の乳児のうち、申込みのあった211名に木製の玩具を贈呈することで、乳児及びその家族が木に触れる機会を創出し、林業や木材利用について啓発・普及ができた。

2 森林環境譲与税の用途の内容

事業名	事業費			事業内容	事業実績	
	総額	財源内訳				
		R3森林環境譲与税	R2基金残額からの取崩			他の財源
意向調査等郵送料	47,080	0	47,080	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林所有者に対して、今後の森林の管理に関する「意向調査」の案内文書郵送料及び返信封筒郵送料。 ・ 「香南市の森からの贈り物事業」の案内文書郵送料及び返信封筒郵送料。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意向調査…対象森林所有者15名に調査表を送付し7名から回答があった。 ・ 香南市の森からの贈り物事業…香南市内の乳児230名に案内文書を送付し、211名から申請があった。 (※申請者数は令和2年度案内送付分を含む。) 	
森林管理制度森林境界明確化委託事業	5,924,600	0	5,924,600	意向調査実施済み森林に対して、市が事業主体となり実施する森林境界明確化の委託料。	市が事業主体となり、夜須町仲木屋で森林境界明確化を42.2ha実施した。	
香南市緊急間伐総合支援事業(保育間伐)	1,170,000	0	815,000	355,000	従来の香南市緊急間伐総合支援事業の保育間伐に対する補助において、従来の補助単価に森林環境譲与税を上乗せし、事業費を100%補助する。 (内一般財源分10,000円/ha)	林業事業体が実施する保育間伐（36ha）に対し、補助金を交付した。 (施業地：香我美町別役・奥西川・舞川・撫川)
香南市の森からの贈り物事業	2,692,600	0	2,692,600	香南市で生まれた乳児に対して、木製玩具を贈呈する事業。	単価12,000円の木製の玩具を211名に贈呈した。 木製玩具の一部分に使用するため、香南市産材の製材委託料及び保管手数料(令和3年度分)を支出した。	
計	9,834,280	0	9,479,280	355,000		

3 森林環境譲与税基金の状況

区分	金額
R2基金残額 ①	12,248,469
R3森林環境譲与税額 ②	13,992,000
運用益 ③	5,165
R3事業活用額 ④	9,479,280
R3基金残額(①+②+③-④)	16,766,354